

tftpdnld rommon コマンドを使用した、TFTP 経由での Cisco 2600 にソフトウェア イメージをダウンロードする方法

目次

[はじめに](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[操作](#)

[トークン リング](#)

[ファスト イーサネット](#)

[例](#)

[関連情報](#)

[はじめに](#)

このドキュメントでは、最初の LAN ポートで Trivial File Transfer Protocol (TFTP; トリビアル ファイル転送プロトコル) を使用して、ROMmon の tftpdnld コマンドにより、Cisco 2600/2800/3800 シリーズ ルータへソフトウェア イメージをダウンロードする方法について説明しています。

注 :

- ROMmon の TFTP 転送が動作するのは、最初の LAN ポートだけです。しかし、Cisco 2612 では、[トークン リング](#)または[ファスト イーサネット](#) ポートを選択できます。
- ルータへはファイルのダウンロードだけが可能です。ROMmon の TFTP は、ルータからのファイル取得には使用できません。
- トークン リング ポートでの転送では、ルートブリッジングはサポートされていません。

[前提条件](#)

[要件](#)

このドキュメントに関しては個別の要件はありません。

[使用するコンポーネント](#)

このドキュメントは、特定のソフトウェアやハードウェアのバージョンに限定されるものではありません。

りません。

表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコ テクニカル ティップスの表記法](#)』を参照してください。

操作

TFTP ダウンロードを実行する前に、まず ROMmon 環境変数を設定します。すべての変数名で大文字と小文字が区別されます。

次に示すように、**set** コマンドを使用して、ROMmon 環境変数を表示できます。

```
rommon 3 > set
PS1=rommon ! >
IP_ADDRESS=172.18.16.76
IP_SUBNET_MASK=255.255.255.192
DEFAULT_GATEWAY=172.18.16.65
TFTP_SERVER=172.18.16.2
TFTP_FILE=quake/rel22_Jan_16/c2600-i-mz
```

tftpdnld 用に設定する変数を次に示します。

```
rommon 3 > set
PS1=rommon ! >
IP_ADDRESS=172.18.16.76
IP_SUBNET_MASK=255.255.255.192
DEFAULT_GATEWAY=172.18.16.65
TFTP_SERVER=172.18.16.2
TFTP_FILE=quake/rel22_Jan_16/c2600-i-mz
```

注: [Cisco Bug ID CSCdk81077 \(登録ユーザ専用\)](#) で説明されているように、ROM モニタ コマンド **tftpdnld** を実行している Cisco 2600 および 1720 シリーズ ルータでは、Cisco IOS ソフトウェア リリース 12.0(2.2)T 以降の Cisco IOS ソフトウェア イメージをロードしていると、このコマンドからチェックサムの不一致が報告されることがあります。

注: この問題の回避策として、ROM モニタ変数 TFTP_CHECKSUM を 0 に設定します。ROM モニタ **set** コマンドで変数 TFTP_CHECKSUM=0 を定義してから、tftpdnld 手順に進むことによって、これを実行できます。

トークンリング

トークン リング用に設定する変数を次に示します。

TR_1E1R_PORT	TR_SPEED_MODE
Cisco 2612 の場合は、この変数はトークンリングポートかイーサネットポートかを設定します。0 は = 使用イーサネットポー	トークンリングポートの場合、この変数はリング速度と二重モードを設定します。0 は = 4 Mbps 半二重モード 1 = 4 Mbps フルデュプレクスモード 2 = 16 Mbps 半二重モード 3 = 16 Mbps フルデュプレクスモード デフォルトは 2 です

ト 1 = 使用 トー クンリングポー ト デフォルト 0 です	
---	--

ファスト イーサネット

ファスト イーサネット用に設定する変数を次に示します。

FE_SPEED_MODE
0 は = 10 Mbps 半二重モード 1 = 10 Mbps フルデュプレ クスモード 2 = 100 Mbps 半二重モード 3 = 100 Mbps フ ルデュプレクスモード 4 = オート ネゴシエーション デフ ォルト 4 です

sync コマンドを使用して、Nonvolatile RAM (NVRAM; 不揮発性 RAM) に ROMmon 環境変数を保存する必要があります。

例

```
rommon 3 > set
PS1=rommon ! >
IP_ADDRESS=172.18.16.76
IP_SUBNET_MASK=255.255.255.192
DEFAULT_GATEWAY=172.18.16.65
TFTP_SERVER=172.18.16.2
TFTP_FILE=quake/rel22_Jan_16/c2600-i-mz
```

関連情報

- [テクニカル サポートとドキュメント – Cisco Systems](#)